

スタッフコラム



【考えさせられる話】

先日担当させていただいた御当家でのお話です。

長年連れ添った最愛のご主人をなくされた奥様…。病院から搬送するお車の中で奥様がポツリポツリとご主人のことをお話しされました。聞けばほんの4日前、病院に入院したと思いきや、あっという間に臨終を迎えたとの事。ある程度の覚悟はしていたものの、まさかこんなに早く逝ってしまうとは夢にも思わなかったそうです。

ご主人は普段はあまり口数が多い方ではなく、どちらかといえば言葉で伝えるということが苦手だったのかもしれませんが。そんなご主人が入院をしたその日、奥様へ「お前が、妻でいてくれて本当に幸せだったよ、ありがとう」と、まるで自分の命がもう永くは無いことを悟っているかのように…。その日から4日後、ご主人は旅立ちましたが、奥様はその時の言葉に本当に救われたと涙ぐんでおられました。

この話を聞いて私自身、夫婦生活を振り返り、妻に対してちゃんと感謝を伝えられているかと考えさせられました。自他とも認める不器用な自分ですので、面と向かって「ありがとう」とは照れくさくて言えていなかったなど。今回は感謝の気持ちを言葉にすることの大切さを教えていただいたと思います。本当にありがとうございました。



吉田圭佑

挨拶

新年あけましておめでとうございます！「まほろば」をいつも応援していただきありがとうございます。

私事ではありますが新年早々皆様へご報告です。3年に渡り「まほろば」の「役に立つ葬儀の話」を担当しておりましたが、昨年12月に【ドリーマー今治葬祭】へと転勤になりました。思えば第6号の「ご葬儀かわら版」から「役に立つ葬儀の話」を担当させていただき、最近ではご葬儀の時など会葬で来館されたお客様から「ご葬儀の話の人」と声をかけていただいたこともしばしば…。ドリーマー東予葬祭を離れることはとても寂しいことなのですが、新境地の今治でもまた色々な人と良いご縁で出会い、今治での「まほろば」を広げていきたいと思っています。

時々、新居浜・西条でのご葬儀のお手伝いに来ることもありますので、どこかで見かけたら声をかけて下さい。これからもドリーマー東予葬祭の「まほろば」をどうぞよろしくお願いたします。



野口佐奈江

万が一の時に、喪主になられる方へ、いざという時に慌てないために事前準備をしっかりと行うことが大切です。

①お葬式の流れ

もしもの時に慌てないために、ご臨終から通夜、葬儀、初七日法要までの流れを把握しておきましょう。

②生前見取り

生前見取りとは、生前中に葬儀プラン等を設定し、見積書等を作成するサービスです。葬儀の内容を十分検討出来ることと、事前に費用を把握することで金銭的な不安を解消できます。

③個別相談

ドリーマーでは、ご相談者のご要望を確認した上で、不安な事柄を汲み取りながら不安な点についてお答えします。

お問い合わせ
資料請求

フリーダイヤル
0120-44-5880

365日24時間対応しております。
【通話無料】携帯電話でもつながります。
ドリーマーご自宅出張
無料事前相談実施中 !!

お急ぎの方は
電話にて
対応いたします。

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全体的なお見積もりをお客様に提示いたします。
◆ご予算に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

ドリーマーの
ご葬儀費用

はなだより～フラワーバレンタイン～

「フラワーバレンタイン」という言葉、聞いたことありますか？フラワーバレンタインとは、男性から女性へバレンタインデーに花を贈ろう！と、「一般社団法人 花の国日本協議会」が提案を始めた、キャンペーンの呼称でもあるそうです。日本中でこの習慣を広めるための啓発活動を行ったり、生花店や市場、生産者などとも協力しているそうです。

そもそもバレンタインデーとは「女性が男性へチョコレートを贈る」習慣ではありません。世界的なバレンタインデーは「男女がお互いに愛や感謝の気持ちを伝えあう日」です。日本でもその文化を広めよう！という意味がこのキャンペーンに込められています。2月14日は、世界で最も花を贈る日なのです！

欧米ではメッセージカードと共に、赤いバラを贈ることが最もポピュラーです。赤いバラの花言葉は、「愛情」「情熱」「あなたを愛します」など。バレンタインの演出にうってつけな意味を持っています。そしてバラは本数によっても意味が変わり、1本なら「一目惚れ」、99本なら「永遠の愛」を表します。他にも本数ごとに意味があるので、是非調べてみてください！



最近では定番のバラばかりでなく違った花を贈りたいと考えている人も多いようです。

「ガーベラ」「カーネーション」「スイートピー」などがオススメです！春に咲く花の一番の特徴は、香りだそうですよ。バレンタインデーに限らず、ホワイトデーのお返しをお花にしてみたいかどうですか？きっと、素敵な贈り物になると思います。

フラワースペースデザイン部



風の丘墓地公園から『樹木葬』についてのお話 ①

「まほろば」で紹介されてからよくお客様より、どのような場所なのだろう、とお問い合わせをいただくことがあります。そこで今回は風の丘墓地公園がどのような場所にあるか、『樹木葬』とはどのようなものなのかをご説明したいと思います。

ご見学にいらっしゃった方からはよく「明るくて気持ちがいいなあ」「景色が最高ですね」との声をいただいております。西条市の東部に位置し、晴れた日は遠く石鎚山を望むことができる山間の静かな場所にあります。日の出から日没まで太陽の光が降り注ぎ、鳥たちはさえずり、四季を彩る花、吹きわたる風は心地よく皆さまを優しく包み込み、大切な人を身近に感じられるそんな空間です。

『樹木葬』とは、墓地として認められている場所で樹木を墓碑として直接地中へ納骨する「自然に還る」という考え方をもとにした新しい形の埋葬方です。お子様が遠方にいらっしゃる、後々の管理をする人がいない、無縁仏になる、などのさまざまなご事情やお悩みがあると思います。その様なお気持ちに寄り添いながら理想のご供養の形を、お悩みを安心に変えられるようお手伝いできればと思っています。

宗旨宗派は問いません。現地を見学することもできますので『樹木葬』に関心・ご質問のある方はどうぞお問い合わせください。

次号は合祀等ご供養の形についてお話したいと思います。

お問い合わせフリーダイヤル 0120-44-5880

風の丘墓地公園 木村